

館報 城山

発行所 長野市立城山公民館
電話 232-3111
編集人 小池英樹
発行人
印刷所 富士印刷

管内の世帯数 (2・2・1)
第1地区…2,826
第2地区…5,421
合計…8,247世帯

令和元年 11地区合同成人式開催 第二、第五、荒田・古牧・三輪・浅川・若槻・小田切

令和2年1月12日(日)、長野市芸術館において令和元年度合同成人式が行われました。市内11地区を中心に新成人1005人が出席しました。城山公民館区からは108人の新成人が出席しました。

式典では、合同成人式実行委員会の西澤潔委員長の式辞が続いて、新成人の誓いのことばが発表されました。古牧地区の玉城莉吾さんは、「本年度は令和初の成人



玉城莉吾さん



羽田実里さん

式ということで、新たな時代を創っていく使命感で身が引き締まる思いであります。これからは、一社会人としての責任を果たしながら、令和初の新成人としての誇りを持ち、よりよい地域社会・国際社会の発展に貢献していきたく考えております」と力強く発表されました。若槻地区の羽田実里さんからは「本日成人式を迎え、それぞれの夢に向かって進んでいく私たちにとって、多様化

する価値観の中、自分の力を発揮するためには、受け継がれてきた『おもてなし』の心や、ふるさと長野で培ってきた人間力が、大きな力になってくれると信じています」との言葉がありました。



加藤市長

金田一学長

この後、加藤久雄市長から新成人に励ましの言葉と恒例の元氣玉がプレゼントされました。式典の後は、長野県立大学の金田一真澄学長の講演会が行われ、成人としての学びの大切さを説くとともに、何事にも興味をもって吸収していったほしいと願いを語られました。最後に三登山太鼓の皆さんから勇壮な太鼓の響きでエールが贈られ、令和最初の成人式の幕が閉じました。

城山公民館区

新成人の決意

小林亜利沙



1月12日に成人式がありました。成人式では、小学校や中学校など懐かしの友人に会えたことにとてもうれしく思いました。

この20年を振り返り、両親のもとに生まれて来られて私は幸せ者だと思えます。今まで、たくさん迷惑をかけた分恩返しをしていきたいです。今日まで、辛いこと楽しいことが沢山ありました。これからは失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦していきたいです。



三登山太鼓の皆さん

西澤実行委員長

市民講座感想
「イヤヤーエピソード」
「コンサート」
黒岩 巖

今回も、さくらトリオの演奏会を間近に聴けて、非日常の世界に遊ぶことができた。「冬の夜」「冬景色」など母が唱ってくれた歌で始まり、二部は私が子ども頃の、読めない楽譜を懸命に読んで覚えた「バラ色の人生」「枯葉」でお色直し。そして安らぎに満ちたチェロの響き。

アンコールでは、映画『忘れな草』でタリヤヴィーニが哀しく唱った「忘れな草」に続いて、アメリカよ、もう一度より良い国を目指せとの願いを込めた「アメイジンググレース」。正直クラシックが苦手な私をも、夢の世界に誘う素敵なひと時だった。そして、全曲を彩った素晴らしい伴奏に心から拍手を送ります。



さくらトリオ

足もとから知るわが町の成り立ち

「裾花川と長野市街地の水害」

戸隠地質化石博物館

田辺 智隆

裾花川については、長野発展の基礎となった鐘鑄堰の用水や水力発電の源となった歴史をこれまで紹介してきました。しかし、大きな水害をもたらす危険性があることも、皆さんに知っておいてほしいと思います。

の豪雨の水は、23日午前中に九反と岡田の2か所で裾花川の堤防を破壊し、市街地中心部へ押し寄せました。この時、多くの家屋が流され、死者3名、軽傷者86名ができました。当時の長野市街地だけで全壊38戸、半壊37戸、床上浸水720戸、床下浸水1235戸の被害となっています。

昭和24(1949)年8月31日、関東地方に上陸したキティ台風(10号)による大雨は、千曲川流域に大きな被害を与えました。翌9月22・23日にかけて、鬼無里・戸隠地区で集中豪雨が発生しました。こ

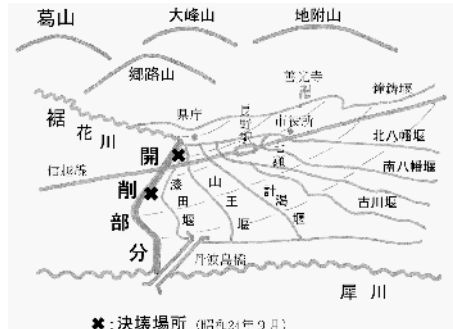


昭和24年裾花川の氾濫 (長野市岡田付近 写真集「濁流の記録」)

もありません。終戦後の物資不足の時代であり、現在のような重機等もなかったのです。復旧仕事は人の力に頼らざるをえませんでした。長野刑務所の服役者約千名も動員され、郷路山から急ぎよ石を運び込み、堤防の決壊場所に積みました。昼夜を通しての作業で26日になってようやく水の流出を食い止めることができました。作業後は服役者全員が戻ってきました。

た、という美談も伝わっています。

裾花川の上流で大雨が降るたびに、下流域では水害が発生しました。市街地でも標高の低い部分は何度も被害を受けるので、裾花川は「荒れ川」として恐れられてきました。市街地の大半は、昔は裾花川が自由に流れていた場所でした。洪水時に裾花川が土砂を繰り返して堆積してできた扇状地なのです。駅近くの「七瀬」という地名は、この地で裾花川が分かれる河原だったことを示しているのです。



裾花川の流路変更

氾濫を防ぎつつ、水田開発を目的としたこの事業は、長野市が大きく発展していく基礎を築いたものといえます。

しかし、大雨で裾花川が増水すると昔の流れに戻ろうとする働きが生じます。江戸時代から明治にかけて何度も氾濫した、という記録が残っています。いずれも昭和24年と同じような災害だったので、現在では川の上流にダムもでき、堤防も整備されているので、こうした水害は起きにくくなっているものと思います。しかし、平成7(1995)年7月の集中豪雨では裾花川の水位が上昇し、堤防を越水する危機となりました。

最近、低気圧が急速に発達し、激しい雨が集中的に降る回数が増えています。市内の小さな川や側溝があふれ、周囲より低い土地や地下道などに水がたまってしまふ「内水氾濫」が、今後増えていくことが予想されます。普段から家の周囲を歩いたり、ハザードマップ等を見たりして、いざという時にどう行動をとるのか考えておくことが大事です。自然との付き合い方を考え、ぜひ、詳しい地形やその生い立ちから学んでいただきたいと思ひます。

折々日記

「冬の景色」

角田 紀久

この冬は随分と暖かく、雪も降らずに過ごしやすい日々が続いています。

年明け後、オープンできずにいるスキー場が全国で3割以上に及び、今後も降雪量の少ない状況が続く見込みとか。

そんな中、飯綱高原スキー場が今季限りで55年の歴史に幕を閉じるそう…。

昭和40年に開業し、ピーク時には23万人ほどが訪れた長野市民御用達のスキー場。

私もゲレンデデビューし、その後も幾度となく訪れた思い出いっぱい場所です。とても残念でなりません。が、また、新たな役割が生まれ、あのころの賑わいが戻ってくることを期待しています。

お知ろ。

田辺先生の連載「足もとから知るわが町の成り立ち」は今回をもっていったんお休みとさせていただきます。先生の長期間の連載に心から感謝申し上げます。

城山公民館長



14世紀の南北朝内乱期に文献に登場する横山城（城山）一帯は、前号で紹介した一府十県聯合共進会開催（明治41年・1908）を契機に、急速に開発が進められていきました。

しかし、実はこれより十数年前、すでに一大公園として拡張充実すべきことを、明治28年（1895）4月4日発行の信濃毎日新聞社説が力説していました。そこには、遠来の客に「ご当地の公園は？」と問われても、「いや、もう公園地らしきものがなくて……」と答えるしかない現実を嘆く無念さが綿々と綴られています。

また、善光寺一大伽藍に隣接する長野町の公園が貧弱であつてはならないという強い思いも込められており、公園の区域を東と北に広げ、規模を大きくしながら数年後には一大公園とすべきであると主張していました。社説の書きっぷりは、まさに城山一大公園化構想を住民意識に根付かせたいという思いがうかが

えるような内容でした。

共進会の閉会后、使用された建物が取り払われるにあたり、長野市は当初の計画通り城山を漸次公園に変えていくとしました。そのため、前もって庭師に設計を依頼して準備を進めていきました。

当時の鈴木市長は、「県土西方の県庁仮庁舎（後の商品陳列館・長野市公民館）付近

御大典記念公園①

は諸興行への貸地として、その前に池を設けた庭とした。城山館（現城山公民館）西方は地ならしをして一大運動場とし、東方及び北方は樹木を植え築山を設け、信濃招魂社を移転（現在の少年科学センター北へ）して各所に四阿屋を設けるなど、遠来の客を慰めるに足る一大遊園地とする計画である……と述べていました。鈴木市長は、かつて東京からソメイヨシノ（桜）の苗木5000本を取り寄せ御慶事記念公園周辺や全市に植栽するなど、城山の公園化及び緑化を積極的に推進しました。

大正4年（1915）6月になると公園の計画書が整

い、これを受けて公園委員会が開かれ正式な検討が行われることになりました。

そして、名称を御大典記念公園（大正天皇即位記念）とし、約3年の継続予算で完成させる見通しのもと、本年度の予算は10224円で、そのうち3319円を土木費に、3905円を噴水装置に、2000円を植樹費に、1000円を諸雑費に充てることになりました。

公園の設計は、中央に直径約12間（21・6m）に亘る大噴水を設け、噴水を仰ぎ見る人のため周囲に3間幅の道路を作り、さらに、これとは別に幅員5間の常設馬場道を楕円形にめぐらして競馬や運動の便を図り、商品陳列館（後の長野市公民館）前には芝を植えて風致を添える方針であることが発表されました。

（続く）



県庁仮庁舎として使われた一府十県聯合共進会本館（後の商品陳列館・長野市公民館）

令和2年度 城山公民館成人学校 受講生募集要項

成人学校受講生を募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

1 募集講座

令和2年度募集の28講座（4）面参照

2 講座学習の日程

(1) 3学期制の講座（各学期12回、年36回）

- 1学期 4月13日(月)～7月17日(金)
- 2学期 7月27日(月)～11月13日(金)
- 3学期 11月16日(月)～3月12日(金)

(2) 2学期制の講座（各学期12回、年24回）

- 前期 4月13日(月)～10月5日(月)
- 後期 10月12日(月)～3月8日(月)

※講座によって前期最終と後期開始が異なります。

(3) 1学期制の講座（「のびのび骨盤調整ヨガ®」全16回）

- 期間 4月16日(木)～12月17日(木)

※講座時間は13時30分～15時00分の1時間30分

3 講座時間 1講座2時間

- (1) 午前の部 10時00分～12時00分
 - (2) 午後の部 13時30分～15時30分
 - (3) 夜間の部 18時00分～20時00分
- ◎太極拳(火)は、18時30分～20時30分

4 受講料 1学期8,000円

5 教材費等 講座によりテキスト代、教材費を実費負担

6 受講申込

- (1) 期間 4月3日(金)
- (2) 場所 城山公民館 102教室
- (3) 受付時間
 - ①一次募集 午前・午後の講座10時00分～12時00分
夜間の講座 18時00分～18時30分
 - ②二次募集 午前・午後の講座14時00分～18時00分
夜間の講座 18時30分～19時00分
- (4) 受講料納入 1学期または前期受講料（8,000円）を納入ください。

裏面(4面)の「募集講座のご案内」をご覧ください

令和 2 年度 城山公民館成人学校 募集講座のご案内

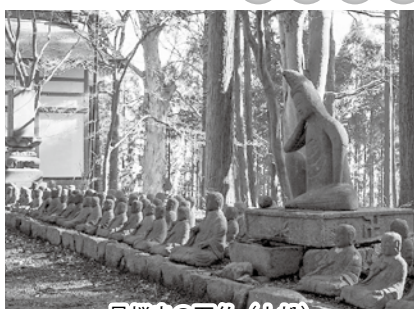
Table with 5 columns: 講座名, 曜日, 時間, 定員, 講師, 内容. Contains 28 lecture entries including English, painting, calligraphy, and martial arts.

色の講座は2学期制 ■色の講座は1学期制 注1・2の講座は時間帯が異なります。(注1 18:30~20:30 注2 13:30~15:00)

新刊図書のご案内

- おやきの教科書 小出 陽子
夏の騎士 百田 尚樹
さよならの儀式 宮部みゆき
絶声 下村 敦史
わけあって絶滅しました。続 丸山 真史
暮らしてみたい世界のかわいい街 MdN編集部
ぼつとんころころどんぐり いわさゆうこ
アスリート あさのあつこ
きみはだれかのどうでもいい人 伊藤 朱里
あの日に帰りたい 小路 幸也
世界のかわいい動物の赤ちゃん パインターナショナル
虹にすわる 瀧羽 麻子
落花狼藉 朝井まかて
地獄の歩き方 田村 正彦

あちこちスナッフ



昌禅寺の石仏 (上松)



旧長野県庁書籍庫 (現信州大学教育学部 同窓会赤煉瓦館) 国登録有形文化財



令和元年度 館報編集委員

編集後記
今年度を振り返れば、予測
できなかった多くの想定外の
大災害に見舞われました。中
でも昨年10月の大型台風19号
により千曲川の堤防決壊のた
め広範囲に浸水被害が発生。
被災された方々はもちろん、
復旧・復興に携わった多くの
ボランティアの皆様にお礼を
申し上げます。
さて、我々の住んでいる地
域の地形や文化を知る機会と
して、シリーズ「足もとから
知るわが町の成り立ち」を戸
隠地質化石博物館田辺先生に
お願いして、長年にわたり連
載してきました。感謝です。
これからもより身近な情報
を発信できる公民館報に心が
けてまいります。(柄澤)